

令和5年度 幸海小学校 特色ある学校づくり推進事業 計画書

※分野【a:国際交流・国際理解、b:地域連携、c:自然体験、d:環境教育、e:学力向上、f:交流体験、g:福祉・ボランティア、h:伝統文化、iその他()】から選ぶ。

テーマ	ふるさとを知り、ふるさとに学び、ふるさとと生きる幸海っ子の育成	分野	c	自然体験
	サブテーマ 縦割り班での活動を通して、ふるさと学習を深める	[(その他)は分野を右欄に記入]		
学校づくりの視点(ねらい)	<p>本校は白山川と山々に囲まれた豊かな自然環境にあり、校区及び近隣地区には多くの歴史的な史跡や遺物がある。しかし、児童の半数以上は約20年以上前の宅地造成に伴って他地区から移り住んでおり、本校の特色である豊かな自然と歴史について十分理解できていないという実態がある。そこで、四季を通した自然体験や、地区の歴史や人々の生活に関わるふるさと学習を通して、自分たちの地域についての誇りと希望をもち、未来のふるさとについて願いをもって行動する児童を育ていきたい。昨年度より、小規模特認校制度の募集が開始されている。他地域の児童に向けても幸海地区のよさを広めていきたい。</p> <p>また、校内整備員による自然環境の整備や、児童が主体的に活動する上で不可欠な心の健康のための心の相談員を配置し、児童が安心かつ意欲的に学校生活を送ることができるよう環境整備を行っていく。</p>			
活動内容・計画	<p>4月 年間活動計画の作成</p> <p>今年度より地域タクシーの利用ができないため、小型バスの借り上げにより、ふるさと学習が継続できるように計画していく。縦割り班での活動を中心とした異学年交流や、生活科・総合的な学習を通して、ふるさとへの理解や視野を広げる機会とする。</p> <p>(1) ふるさとの自然から学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区内の自然観察やクイズをまじえた・講話等の体験活動「春のふるさと探し」(全校) … 4月 ・白山川の水生生物・環境調査、体験的活動(4年) … 随時 ・「いけ池」や「ネイチャーパーク」での自然観察・体験的活動(1、2年) … 随時 ・学年農園での野菜・草花栽培・収穫(各学年) … 随時 <p>(2) ふるさとの歴史から学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区内外の歴史的史跡や施設を探访する「秋のふるさとウォーク」(3、5、6年) … 10～12月 ・昔の遊び体験や、昔の道具を使った体験学習(1～4年) ※出前授業・授業進度に合わせて設定 <p>(3) ふるさとから視野を広げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町村とふるさと幸海地区のかかわりや風習、人々の生活の様子を学んだり体験したりする。 「秋のふるさとウォーク」(1、2、4学年) … 10～12月 ・校区内外の人々の暮らしや様々な活動を学ぶ「ふるさと学習」(各学年) … 随時 <p>2月 学習発表会による本年度のまとめと反省 及び 次年度の計画</p>			
補助員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・心の相談員 ・校内整備員 			
実績・期待される効果	<p>(1)「春のふるさと探し」において、ネイチャーゲーム等で体験した新鮮な驚きや感動を家族に伝えることで、ふるさとのよさを共有できる。また、縦割り班ごとに地域講師との交流、白山川の生き物観察、ふれあい遊びを行うことを通して児童間、地域の方々との交流を深められる。</p> <p>(2) 校区内の史跡や遺物についての調べ学習を通して、ふるさとの歴史や人々の暮らしの変遷を詳しく知ったり、地域の方から、地場産業の発展や戦争についても学習したりすることができる。</p> <p>(3) 豊田市内及び近隣地域の諸施設見学を通して、人々の暮らし方や自分たちとのかかわりについて認識を深められる。</p> <p>(4) 地域講師による体験活動(茶道の先生による抹茶体験や寺の住職による説話体験等)、またボランティアの方と協力しながら体験活動を行ったりすることで、地元で生活する人たちとの交流を深めることができる。また、活動の様子を学校ホームページ、学級だより等で知らせるとともに、活動の様子を校内展示することで児童は自分たちの地域に誇りをもち保護者は活動内容をより詳しく知ることができる。</p> <p>(5)心の相談員には、校内の巡視や休み時間での相談活動により、児童の悩みや態度の変化を把握している。このように教師と相談員が連携して児童の心のケアにあたることで、児童は落ち着いて学校生活を送ることができる。今後、児童の心の支えとしての役割を期待できる。</p> <p>(6)校務主任が学級担任をもっているため、校内整備に時間を割くことが難しい。校内整備員が、草刈りや木の剪定等を行っているため、児童が安心して活動できる環境になっている。</p>			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会で、学んだことを広く保護者や地域に紹介する。 ・ふるさと学習の活動で児童が作成するレポート、ポスター等に記載される感想、振り返り等から児童の変容をとらえる。 ・保護者向け学校評価アンケートから保護者の評価、意見・感想を得る。 			